



たぶれっとたんまつつか しょうがっこうていがくねんむ  
タブレット端末を使うときのきまり（小学校低学年向け）

やまがしきょういくいいんかい  
山鹿市教育委員会

みなさんが、<sup>がくしゅう</sup>学習により<sup>たの</sup>楽しく、よりわかりやすく<sup>とく</sup>取り組むことができる  
ように、<sup>がくしゅうよう</sup>学習用の<sup>たぶれっとたんまつ</sup>タブレット端末を<sup>くば</sup>配ります。

<sup>たぶれっとたんまつ</sup>タブレット端末は<sup>べんり</sup>便利な<sup>どうぐ</sup>道具ですが、<sup>つか</sup>使い方を<sup>かた</sup>間違えるとみなさんにとって  
<sup>こわ</sup>怖い<sup>どうぐ</sup>道具になります。

<sup>まも</sup>きまりを守って<sup>たの</sup>楽しく<sup>がくしゅう</sup>学習に<sup>やくだ</sup>役立てましょう。

<sup>がくしゅう</sup>1. 学習にだけ<sup>つか</sup>使います。

<sup>せんせい</sup>2. 先生の話<sup>はなし</sup>をよく<sup>き</sup>聞いて、<sup>つか</sup>使っていいときだけ<sup>つか</sup>使います。

3. <sup>だいじ</sup>こわさないように<sup>つか</sup>大事に使います。

4. もし、なくしたり、<sup>こわ</sup>こわしたりしたときは、<sup>せんせい</sup>すぐに先生や<sup>ひと</sup>おうちの人<sup>し</sup>に知らせます。

5. <sup>ひと</sup>ほかの人の<sup>たぶれっと</sup>タブレットには、<sup>か</sup>かってに<sup>さわ</sup>さわりません。

6. <sup>がめん</sup>わからない画面<sup>で</sup>が出たときは、<sup>か</sup>かってに<sup>さわ</sup>さわらずに<sup>せんせい</sup>先生に<sup>き</sup>聞きます。

7. <sup>つか</sup>使っていて<sup>きぶん</sup>気分が悪<sup>わる</sup>くなったときは、<sup>せんせい</sup>すぐに先生や<sup>ひと</sup>おうちの人<sup>し</sup>に知らせます。

